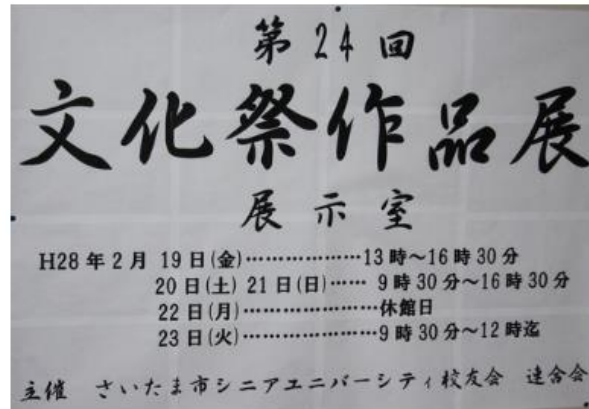


平成27年度校友会連合会文化祭・作品展



シニアパワー溢れる連合会文化祭「作品展」

第24回作品展への出展者、受付警備担当、そして来場者の皆さんありがとうございました。今年度は埼玉会館が工事中のため、さいたま市文化センターに会場を変えて2月19日から23日までの4日間開催されました。

作品は絵画・手工芸・写真・書・文芸何れもシニアパワーを感じさせる278作品です。出展者は年齢を重ねているはずですが、作品は若々しい力作ぞろいで励まされるものばかりです。

12期からは神森さん(3班)の水彩画「見沼風景1、II」、横手さん(4班)の自著書籍「會津八一関係書籍目録」、小生の写真「湯の丸高原のコマクサ、宵の国宝白水阿弥陀堂」の5作品が出展。神森さんは今年も風景画で楽しませてくれました。横手さんは、高校時代から會津八一に興味をもって調査研究して纏めた大作です。仲間にこのような方々がいるのは嬉しいことです。

昨年秋から原田会長(総括責任者)を中心として総合調整担当として関わった12期として、盛会裏に終えることができほっとしています。

(記・写真 逢坂)

作品の部



水彩画 見沼風景

神森 俊子作



水彩画 見沼風景

神森 俊子作



會津八一関係書籍目録

横手

映央作



宵の国宝白水阿弥陀堂

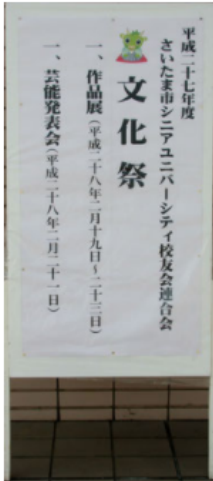
逢坂

敏秋作



写真 湯の丸高原のコマクサ 逢坂 敏秋作

平成27年度校友会連合会文化祭・芸能発表会



“寒さを吹き飛ばす熱演に拍手喝采”

2月21日(日)連合会主催の「芸能発表会」が開催され、当日大宮中央校12期のメンバーも出演し達者な芸を披露しました。

最初に艶やかな和服姿の安孫子清美さんと、粋なスタイルの芳尾祐輔さんの漫才コンビ「きよみ&ゆうすけ」が登場し絶妙な夫婦の丁々発止を見事に演じました。

続いて、まったりした関西弁の岩橋邦彦さんと物静かで博学な横手暎央さんのコンビ「ロック&ハンド」の二人が、味わいの深い大人の漫才を繰り広げました。

二組とも大受けで会場は笑い声が溢れていました。

最後に烏帽子、袴、二本差が良く似合う西野園勝さん(芸名にしもの西山)と重要な役回りの声優、逢坂敏秋さんが歌謡浪曲の「刃傷松の廊下」を力強く演じました。とても素晴らしかったです。

出演者の皆様お疲れ様でした。

演技終了後アンコールは無かったけれどアルコールがあったので良かったですね。

(高沢 記)

芸能の部



漫才 きよみ&よしお 安孫子 清美・芳尾 祐輔



漫才 きよみ&よしお 安孫子 清美・芳尾 祐輔



漫才 ロック&ハンド 岩橋 邦彦・横手 暎央



漫才 ロック&ハンド 岩橋 邦彦・横手 暎央

歌謡浪曲 刃傷松の廊下西野 園勝



歌謡浪曲 刃傷松の廊下 西野 園勝



歌謡浪曲 刃傷松の廊下 西野 園勝

校友会連合会 文化祭 12期 芸能発表 平成26年度

